

開催日時	平成 28 年 11 月 16 日（水） 18：00～19：30
開催場所	コア鳥取
参加人数	23 人
出席議員	畑中優周 副議長 松橋尚文 議員（議会運営委員会委員長、経済建設常任委員会委員、都心部市街地整備特別委員会委員） 大越拓也 議員（総務文教常任委員会委員、議会広報特別委員会副委員長：司会） 梅津則行 議員（民生福祉常任委員会委員長） 続木敏博 議員（石炭対策・関連エネルギー調査特別委員会委員長）
質疑応答の内容	<p>問：公園街路灯のLED化について、年間1,000万円程度の削減効果が見込まれる試算となっているが、今後、前向きに行っていくのか。自分の町内会もLED化して6年目になるが、当時、一度にLED化したので、5年間の保証期間が切れたとたんに電灯が切れ始めて、どうなるかと思っている。市の方でもまた大きなお金がかかることもあるかもしれないが、どのような状況となっているのか。</p> <p>松橋：これまでのLED灯は上から下を照らすタイプだったが、最近は製品開発が進みコーン型と言われる全方向型のものが販売されている。市内660基ある水銀灯を9年間かけて順次、交換・整備の際にLED化すると、最終的に工事費5,130万円含めて、600万円程度安くなる試算となっている。明るさについても春日公園とはまなす公園で、デモンストレーション・照度検査をし、問題ないというところまできている。</p> <p>問：先々週、浪花町で外から「大津波です」というアナウンスが聞こえたが、スマートフォンは鳴らず、何事かと思った。実は訓練ということがわかったが、鳥取地域も津波の際に浸水する地域であるので、携帯を持っていなかったり、ラジオを聞いていなかった時に、この地域でも外でアナウンスが流れるのか。</p> <p>大越：災害発生時は防災無線からアナウンスが流れるようになっているが、近年は建物の窓等がしっかりしており、音が届かな</p>

<p>いということがある。委員会でもそのような話が出ており、問題提起はしている。</p> <p>松橋：11月4日に全道で北海道シェイクアウトが実施されており、J-ALERTのテストも兼ねていた。広報くしろ11月号に小さく出ていたものの、訓練を実施することが事前にしっかり伝わっていない部分もあり、相当驚いた方が多かったと聞いている。総務文教常任委員会や議会の中で、広報のあり方等を検討してもらいたいと思っている。</p>
<p>問：国で洪水ハザードマップの見直しをやっているそうだが、市の対応はどうなっているのか。</p> <p>大越：国で検討されている津波被害の想定基準が間もなく出るところであり、それが出てから市のマップを作成することになる。</p>
<p>問：国の経費の無駄使いが報道されているが、市ではどうなのか。</p> <p>畑中：予算の中できちんと行われているかというチェックはしている。市役所でも行財政改革の中で、無駄な電気を消したり、無駄を省いていく方向になっている。市や議会も改革を行っているし、無駄な事業はないと思っている。</p> <p>梅津：決算委員会に委員として入っていたが、ちゃんと執行されているかどうかという審査をさせていただいた。蝦名市長も話している通り、平成27年度は大きな黒字を生み出し、財政調整基金に積み立てることができたが、ある意味、適切に執行され、市民の皆さんの協力のもとで成されたことと思う。一方、国の事業を市が行うもの、国から補助金がきて行う事業もあるが、決算委員会で一覧表を作らせたが、それを見る範囲では、適切に執行されていると思う。生活保護などは厚生労働省が国として釧路市のチェックを行っている。</p>
<p>要望：友人にひとり暮らしで非課税の方がいる。毎年7月にバス券やリフレ券をもらっているが、国民年金の月5万円くらいしか収入がなく、固定資産税や、国民健康保険料の支払いなど、やっとなでやっている。近くの銭湯の入浴券や、釧路町のように</p>

	<p>現金での支給となればいいと思っている。</p> <p>梅津：同じ要望は、いろいろな地域から受けており、議会の中でも何人かの議員が質問している。9月定例会中の民生福祉常任委員会で高齢者バス利用助成事業に関するアンケート調査の結果報告があり、タクシー券や近くの銭湯で使えるようにしてほしいとの要望が多いことが結果に現れている。また、無駄にならないようにしてほしいとの意見もあり、今後、市の方で来年度以降どうするか、いろいろな形で出されてくると思う。その一方で、北大通を中心とする中心市街地の活性化に向けて、今建設中の新図書館を含めて、たくさんの方に来ていただくために、バス券を活用するという観点もあり、さまざまな議論がされている。ひとり暮らしでいろいろ負担があるということは、身近な議員や、地域包括支援センターへも介護だけでなく、暮らしも含めた相談をしてもらえればと思う。民生委員の方も市へつなぐということをやっている。</p>
	<p>問：選挙のたびに投票率が低下しているが、問題があるか。</p> <p>大越：あるかないかであれば、問題あると思う。政治に関心がないなどさまざまな理由があると思う。誰に投票していいかわからないという方もいると思うが、まずは、投票所に行ってほしいということは、さまざまな選挙の場で、各議員も市民にお願いしているところである。先般の市長選挙では、若干であるがパーセントが上がった。</p>
	<p>問：市立の北陽高校があるが、議員からの言及が少ないと思う。市内の道立校と比べるとかわいそうで、施設の老朽化等があり、行かせたくないという親がいるようである。ぜひとも、釧路市が誇れるよう、長期に子どもたちを釧路の街で育てるという思いで、新しい北陽高校をつくる取り組みをお願いしたい。</p> <p>大越：委員会の方でもしっかりと取り組んでいきたい。</p>
<p>議会への 意見・要望</p>	<p>問：鳥取10号公園に政党・政治家の看板があったが、今は全くなかった。しかし、先の国政選挙で、公園にまた看板を立てた政党がある。議員であると同時に政党の人であるが、公共の場</p>

	<p>所に看板を立てるのは違法であり、どのように考えているのか。</p> <p>畑中：公共の場への看板の設置は禁止されているが、まだ設置されているということで、12月議会前に会派の代表者会議があるので、ご指摘いただいたことを取り上げ、早急に撤去するよう呼びかけたい。</p>
--	---